

琉球大学学術リポジトリ

加里の働きと加里をかり出す話 (前号のつづき)

メタデータ	言語: 出版者: 琉球大学農家政学部 公開日: 2011-06-16 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 比嘉, 信吉 メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/20368

加里の働きと加里をかり出す話

(前号のつづき)

成分量からいうと窒素と加里はにたりよったりですが、効き目は大ちがい。堆肥の窒素はききめが悪くて同じ成分量の硫酸に較べると2分の1から3分の1以下です。加里は速効性で吸われる率も化学肥料なみですから、断然値打のあるものといわねばなりません。それに堆肥の一番値打のあるのはこれが腐植質の原料となり耕土にさまざまなよい性質を与えるからであります。それでは次に堆肥原料中には加里がどれ位含まれているか第3、第4表をよく御覧になって下さい。

第3表 カリ角力番付

大人の部 (乾そう材料の部 水分10-16%)

東 方	横綱	タバコ	茎	3.26	前頭	油	菜	茎	1.06
	大関	海	藻	2.34	〃	稻	ワ	ラ	1.05
	関脇	エンドウ	茎	1.68	〃	淡	水		0.91
	小結	木の若葉		1.41	〃	紫	草		0.90
					〃	落	葉		0.18
検査役	木	灰	7.81	勸進元	農林省農事試験場				
	草	木	灰	5.28	行	司	奥	田	東
	ワ	ラ	灰	4.61					博士
	モ	ミ	ガラ	2.85					同氏肥料学概論342頁
西 方	大関	青刈大豆		2.52	前頭	ハダカ	麦	カラ	1.12
	関脇	レンゲ草		1.88	〃	大麦	カラ		1.01
	張出	ソラ豆	茎	1.71	〃	小麦	カラ		0.95
	関脇	野	草	1.26	〃	山	サ	サ	0.84
小結				〃	モ	ミ	ガラ		0.49

第4表 カリ角力番付

子供の部 (生材料の部 水分60-80%)

東 方	横綱	海	藻	0.69	前頭	ウマゴヤシ		0.37
	大関	木の若葉		0.54				
	関脇	山	サ	0.44	〃	レンゲ草		0.24
	小結	紫	草	0.38				
検査役	厩	肥	0.58	勸進元	農林省農事試験場			
	堆	肥	0.48	行	司	奥	田	東
	速成堆肥		0.47					博士
								(同じ本の同じ頁)
西 方	大関	青刈大豆		0.58	前頭	ソラマメ	茎	0.37
	関脇	ザートウイ	ツケン	0.47	〃	野	草	0.36
	小結	ジャガイモ	茎	0.38	〃	淡	水	藻

これらの数字から加里分のおよその見当はつくわけですが、特に注意して戴きたいことは海藻は大事な加里資源であるということです。海岸附近でホンダワラ(方言でムー)やその他の海藻類が沢山打ち上げられているのをよく見受けます。全くおいしい気が致します。どうぞ堆肥材料としてうんと積みこんで下さい。

材料をえりごのみ するには当らない

第3、4表では堆肥原料の優劣を品定めしたのですが実際問題としては材料中に加里がどれだけあるかをあまり気にする必要はありません。先程も述べましたように堆肥は加里肥料であると共に大切な腐植原料であり、琉球は日本に較べて特に腐植質が少ないからぜいたくしている場合にはありません。手に入る材料を出来る限り沢山積み込むべきです。ここで特に注意しなければならない事は大事な堆肥原料を雨にうたせるなという事です

水につけると こんなにぬける

次の表は大杉博士がいろいろな材料を15時間水につけ

第5表 カリはほとんどぬけてしまう。

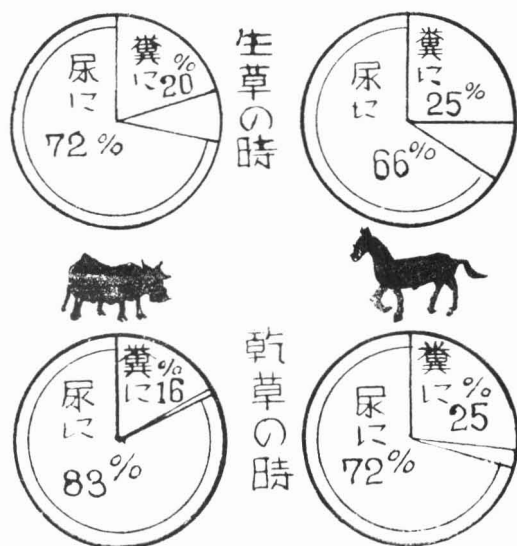
イ	ナ	ワ	ラ	93	ソ	バ	の	ク	キ	86
コ	ム	ギ	カラ	91	茶	の	実	油	カ	ス
ハ	ダ	カ	ム	ギ	カ	ラ		大	豆	油
ナ	タ	ネ	油	カ	ス			ス	ス	キ
綿	花	油	カ	ス	92	ト	ウ	モ	ロ	コ
モ	ミ	ガ	ラ	87	レ	ン	ゲ	ソ	ウ	91
新	しい	厩	肥	96	イ	ワ	シ	シ	メ	カ
熟	した	厩	肥	87	ニ	シ	シ	メ	カ	ス
堆	肥			85						

て加里がどれだけとけて出たかを調べた結果です。これは材料にふくまれていた加里全体を100として、失われた加里の割合を示す数字です。

家畜の尿中には こんなに加里がある

堆肥材料の多くは、家畜飼料となるが、その場合加里はほとんどそのまま糞尿中にでて来ます。

第4図 カリはほとんど糞尿中にでる



この図で加里の含まれる量は尿の方が圧倒的に多いことがわかります。それに窒素分も尿の方が3倍位も濃いのですから、家畜の小便はよほど大切にしなければなりません。どうぞふたのある溜を造ってこれを集め、畑にかえして下さい。

下肥も大切な加里資源

下肥の中には0.27%の加里が含まれており、これを明治年間に山下氏が調査したのによると、当時の人口6000万として、その排出する糞尿を農業上に利用出来る数量

にして硫酸加里に換算した場合、実に12.4万トンとなるという。下肥も日本の農業にとって大切な窒素肥料であると同時に又重要な加里資源といわねばなりません。

灰類は最も多くの 加里を含んでいる

草木灰は大部分が炭酸加里の形で全灰分中、多いのは50%、少ないのは5%の加里成分を含んでおり、その大部分が水溶性であるから、ききめが早い。高い温度でやいた灰はけい酸と結びついてけい酸加里となり、水に不溶性となる。従ってききめがなくなるので2度やきをしないように注意しなければならない。

戦前は県から灰溜槽に対しても補助金を出し、灰類の蒐集を盛んに奨励したようであるが、近頃は農家自身でもこれを集めて畑にかえすものが少ないようだ。那覇市では近い内に塵芥処理場を造る計画がある。それが完成されたらその灰を肥料として利用するようにすすめたい。ここで特に注意しなければならないことは、灰類は強いアルカリ性で石灰を含む故、窒素質肥料と混合してはならないことである。窒素の損失をまねくからである。

その外にも加里 肥料は沢山ある

加里資源をここで一つ一つ説明することは出来ないのので、加里含有成分表を参考のため表示致します。

第6表 加里をいくら含んでいるか。

種類	含有量 (%)	種類	含有量 (%)
塩化加里	60	山羊糞	0.15
硫酸加里	48	豚糞	0.33
苦汁加里塩	5-7	鶏糞	0.85
琉肥甘蔗特1号	2.5	米ヌカ	1.40
農連甘蔗配合3号	3.1	甘蔗搾殻灰	3.37
農連水稻配合1号	5.0	セメントダスト	3.00
尿素入化成肥料	2-9	海水	0.04

どうぞこれ等の加里資源を十分にかり出してうんと増産に励んで下さい。(比嘉信吉)